

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	平成23年度第1回武蔵村山市地域公共交通会議
開 催 日 時	平成23年7月8日(金) 午後2時~3時40分
開 催 場 所	市役所3階301会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：藤井会長、川島副会長、国田委員、原島委員、宮田委員、木村委員、進藤委員、西田委員、池田氏(小矢島委員の代理)、飯岡氏(村上委員の代理)、甲斐委員、関根委員、江郷委員、吉永委員、若林委員、鶴澤委員、山崎委員 欠席者：なし 事務局：都市整備部長、都市計画課(課長、主査、主任)
議 題	1 地域公共交通会議副会長の互選について 2 会議の公開に関する取扱いについて 3 今年度の会議の実施予定等について 4 市内循環バスの現状について 5 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1について 川島委員を副会長とする。 議題2について 会議を公開として、会議の公開に関する運営要領については、原案(資料1-3)のとおりとし、会議録の取扱いについては、武蔵村山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針(資料1-2)に基づく取扱いとする。 議題3について 原案(資料1-4)のとおり進めていくこととする。 議題4について 必要な資料を整理し、次回以降より具体的な検討に入っていくこととする。 議題5について 次回の開催日については8月下旬とし、後日事務局から通知する。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) ◎：会長 ○：副会長 委員 ●：事務局	議事に入る前に、副市長より委嘱書の交付、事務局から事務局職員の紹介、事務局を代表して都市整備部長から挨拶、各委員の自己紹介が行われた。 議題1 地域公共交通会議副会長の互選について ● 資料1-1 設置要綱第5条第2項の規定により、委員の互選による選定をお願いしたい。 ◎ 立候補、推薦が特にないようなので、会長からの推薦として、地域の交通状況を良く知っている川島委員をお願いしたいがどうか。 (拍手により了承された) 議題2 会議の公開に関する取扱いについて ● 資料1-2、1-3に基づき説明。〈説明省略〉

- ◎ 会議の公開及び会議録に関しては、特に問題なく丁寧な対応だと考えるがどうか。
(異議はなく了承された)

議題3 今年度の会議の実施予定等について

- 資料1-4、1-5により説明。〈説明省略〉

【主な意見、質疑等】

- アンケート調査は毎年、何回か行っているのか。
- 毎年行ってはならず、説明したアンケートは今年度の委託調査の中で、循環バスの見直しを目的として実施したものである。

議題4 市内循環バスの現状について

- 資料1-6、1-7、参考資料により説明。〈説明省略〉

【主な意見、質疑等】

- MMシャトルは名称に愛着が湧かない。もう少し親しみやすい名称に変えてはどうか。
- ◎ 全国のコミュニティバスをみると色々な名前がある。地域の中で活かされ誰もがイメージできるというのは難しい所ではある。
- 今の名称も悪くないと思うが、もっと良い名称があれば変えてもいいと思う。
- 平成18～22年度にかけて循環バスの輸送人員が減少している理由は何か。
- 明確な理由は分からないが、平成21年のルート変更後に大きく減っているという関係はある。
- 市民の中には、利用率の低い日中時走らせなくてもいいのではないかという意見もある。
- そのような意見も聞いている。現在は、通勤時と日中時と分けているが、今回の見直しにあたってはそこも含めて検討したいと考えている。
- ◎ 平成21～22年度にかけての減少はルート変更が影響している。市内の移動手段として自家用車への依存が高い中でバスに乗ってもらうのに、ルートが利用者のニーズに合っていなかったということがある。ルート変更にあたって日中時は両方向での運行を会議体で決定したが、予算枠の関係で片方向での運行となった。また他のバス交通との関係で距離帯制の運賃とせざるを得ず、方向によって運賃が高くなってしまうという問題も生じた。さらにイオンなどの拠点での乗り継ぎを計画していたが、道路混雑でダイヤ通りの運行ができず乗換もスムーズにいかなくなってしまった。このように市民に使いやすいものとならなかったことが大きいと考えられる。
- ◎ ワンコイン化により必要な補助金が増えていることや、距離帯制運賃でなくなったことから重複路線を運行する民間バス事業者への影響なども検証する必要もある。
- ◎ そのような中で、利用者のニーズを的確に捉えて地域の人が使ってくれるようなバス交通とする必要がある。アンケート調査

	<p>の結果を見ながら、地域別の潜在的なニーズや目的地との関係などを付き合わせて必要な路線を考え、ルートや運行本数などを検討する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 8月の会議に向けて、現況整理に関し、過去5年程度の利用者減少についての原因分析を可能な範囲でお願いしたい。ルート、運行本数、地域の特殊性など要因は絞られると思うので整理して欲しい。 ○ 資料は会議前に目を通しておきたい。 ● 次回から資料は事前に送付する。 ○ 循環バスのルートの中で、最も利用されているところはどこか。 ● 上北台ルート、玉川上水ルートの通勤時は多く、全体的に日中時は少ないという傾向はみられる。 ◎ 他市で日中時と通勤時でルートを変えている所は少ないと思う。他市の場合は高齢者の足の確保や中心市街地への足の確保などの目的がある。当市の特徴として軌道駅がなく、民間では採算が取りにくい地域の通勤客の足の確保という機能も担っていることから市外の駅までの通勤型を入れざるを得なかった。幹線交通機能と地域内移動機能を分けて考えるのか、通勤を主として考えるのか、色々な立場の委員がいるので市民の声を随時上げてもらいながら検討したい。 ○ MMシャトルはコミュニティバスを先見した取り組みとして評価されるものである。ただ、経費に対して収入が2割しかないという状況は厳しい。今年の2月における循環バス検討協議会では素晴らしい議論をしていたが、5月からワンコイン化が導入され一般のバスとの整合性が崩れてしまった。導入の結果、予想通りの乗車となったのか。またなぜ運賃を100円としたのか。 ● ワンコイン化の導入は、周辺市での運賃状況を踏まえつつ、減少していた輸送人員の増加を目指したものである。試行し検証を行ってみることとしている。導入前に数値的な見込みは持っていない。 ◎ 他市では100円で実施している所もあるが、値上げする方向で考える所も出てきている。市としてどこに投資すべきかを考える上で、まずは運賃抵抗を変えてみたというのが今回であり、ルートを変えた時にどうなるか、公共交通としてのタクシーを活用した時にどうなるのか、地域にとって何が良いのかを検討する必要がある。この検討は他市の成功例を持ってきてもうまくはいかず地域のライフスタイルを見て考える必要がある。 ○ 通勤時ルートについては、利用者を増やすには、駅までの所要時間を少なくするためバス停を少なくする「急行バス」という方法も考えられる。 ● 一つの考え方としてはあると思うが、停車バス停を減らすというのは地元からも様々な意見が出てくるので、色々な面を考慮する必要がある。 ○ バス停がなくなることで、バスが利用できなくなりかえって不
--	--

	<p>便になるケースもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ バス停の数の問題は大事であるので、8月以降にルートと合わせて検討すべきである。 ◎ 利用者ニーズを見る必要がある。平成21年の調査では迂回率を検討尺度として用いた。地域ごとのデータについて、利用者の潜在的な動きを見ることが必要。バス停が使われているかどうかはOD調査結果から分かる。地域全体をみて市民として公平に議論して頂きたい。 ○ バス事業者に伺いたいのが、過去に路線廃止したのは不採算だったからか。 ○ 採算が合わず改善が見込めない場合は廃止の検討対象となる。 ○ 路線バスは大動脈でMMシャトルは毛細血管という関係にあると思う。民間バスの不採算路線は市が補填するという事で良いと思う。 ◎ 路線の撤退は事業者から自治体へ要望書が出され、自治体側で対象路線の維持について検討される。当市では自動車依存度が上がってきており、自家用車による送迎もある。市民がバスを利用する努力をしないとバス事業は成り立たない。 ○ 民間事業者としては採算性が重要である。バスは地域交通ネットワークであるので、黒字路線と赤字路線と合わせて全体として採算性を考えている。 ○ タクシー事業者からみると、高齢者が通院や買い物で不便を強いられており、そのような人々の移動手段を確保することが大事だと思う。人口構成、自動車保有率などを見て、地域の実情を踏まえながら検討することが大事である。 <p>議題5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次回の日程については、8月下旬頃を予定している。調整の上、後日事務局から通知する。 <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---

<p>会議の公開・ 非公開の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>公開 <input type="checkbox"/>一部公開 <input type="checkbox"/>非公開 ※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="text-align: right;">傍聴者： 3 人</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>
-------------------------	---

<p>会議録の開示・ 非開示の別</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>開示 <input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等：) <input type="checkbox"/>非開示(根拠法令等：)</p>
--------------------------	---

<p>庶務担当課</p>	<p>都市整備部 都市計画課（内線：273）</p>
--------------	----------------------------